

## 平成29年度 全国学力・学習状況調査概況(3年)

国語A(知識)	平均正答数(/30)	平均正答率(%)	中央値
幡羅中学校	24.5	77	26
埼玉県(公立)	24.3	76	26
全国(公立)	24.8	77.4	26

国語B(活用)	平均正答数(/9)	平均正答率(%)	中央値
幡羅中学校	6.8	75	7
埼玉県(公立)	6.5	72	7
全国(公立)	6.5	72.2	7

数学A(知識)	平均正答数(/36)	平均正答率(%)	中央値
幡羅中学校	23.5	65	25
埼玉県(公立)	22.8	63	24
全国(公立)	23.3	64.6	25

数学B(活用)	平均正答数(/15)	平均正答率(%)	中央値
幡羅中学校	7.3	49	7
埼玉県(公立)	7.2	48	7
全国(公立)	7.2	48.1	7

### 幡羅中の「良かった点(○)」と「課題(●)」

#### 【国語】

- 文章の要旨を捉え、正しい答えを選択できている。
- 条件に従って、自分の考えを書くことができています。
- 簡潔に分かりやすく書くことができています。
- 自分で言い回しを考える問題では、正答率が低めだった。
- 文章の構成を工夫して、分かりやすく書くこと。
- ことばとことばのつなぎ方を、工夫することに。
- 問題の要旨を理解し、解答に反映すること。自分が表現しやすい話  
ことばを多用し、条件を満たすことに。

#### 【数学】

- 計算の技能は非常に高く、また課題にあきらめずに取組み、無答率がゼロに近かった。
- 指示を素直に聞き、実践しようとする前向きな態度が学力の基盤になっている。
- 空間図形における位置関係の把握や関数についての習熟度。
- 1年で学ぶ資料の活用について。
- 説明は書くが、結論に行き着かない文章になってしまうなど論理立てて説明すること。

## 課題への取組・改善点

### 【国語】

- ・授業開始時に漢字の小テストを行う等、基礎学力を定着させる。
- ・実践問題を多く取り入れ、積み重ねた知識を活用する力を養う。

### 【数学】

- ・授業開始時、小テストによる基礎基本の定着を継続する。
- ・授業の中で、生徒同士が説明しあう活動を取り入れ、小グループでの説明の場、全体への説明の場を設けるなど表現することに慣れさせていく。

### 【その他】

- ・始業から終業まで、授業規律の徹底に今後も引き続き努める。